

関東アコーディオン演奏交流会

第32回
準備会1号

実行委員会ニュース



QRコード

2020.5.20 発行

編集 広報部

ホームページ <http://www.kanto-acco.jp>

2020年(第32回)関東アコーディオン演奏交流会「中止」のお知らせ

アコーディオン愛好家のみなさんへ

関東アコーディオン演奏交流会は今年、第32回として来る9月に、重奏・バンド/アンサンブル・合奏部門を開催予定でした。しかし、新型コロナウイルス感染拡大が治まらない中、全国規模の緊急事態宣言による外出自粛で日常生活が大きく制限されています。

併せて公共施設の休館等が続き、実行委員会としても会議が持てない、印刷業務が出来ない等、開催準備の事務作業が大幅に遅れています。

また各サークル、団体等におかれましても、練習会場の使用ができず練習ができない状態が続いていることと思います。感染拡大の勢いは少し収まりつつあるかのように感じますが、まだまだ油断はできません。現時点において、収束の見通しが立たないことを鑑みて、今年の演奏交流会は中止、という判断をいたしました。

参加者のみなさん、出演者、関係スタッフの安全を第一に考慮した結果であることをご理解いただければと思います。また、開催を楽しみにしていただいた皆さまには深くお詫び申し上げます。

開催予定等今後の動向につきましては、現在の情勢が落ち着いていくなかで検討し、皆さまにお知らせします。

一日も早く感染拡大が収束して、今まで通りの日常が戻ってくることを願ってやみません。

その時には元気な笑顔で集い、アコーディオンの音を響かせて閉塞感を取っ払っていきましょう。

関東アコーディオン演奏交流会実行委員会
関東アコーディオン演奏交流会審査事務局



イラストの中の吹き流しは、モーツァルトのオペ

ラ「フィガロの結婚」の伯爵夫人とシュザンヌの二重唱、「南風吹けば」という歌からとりました。一説には、ウイルスは紫外線で死滅する、とのことですので、早くいい陽気になって、風がウイルスを吹き飛ばしてくれるように、密かな願いを込めました。(後平)

目次

- 32回関東アコ中止のお知らせ…1P
- 「30周年記念コンサート」だより…2～5P
- るあんのフランスパリ日記④最終回…6～10P
- ホワイトボード…11～12P

関東アコーディオン演奏交流会
「30周年記念コンサート」及び「レセプション」の延期

3月8日（日）開催を予定していた「30周年記念コンサート」及び「レセプション」は、今年2月以来新型コロナウイルスの感染が広がり、その終息が見えない中、大変残念ではありますが、先に葉書でお知らせの通り3月8日の行事は中止することになりました。

現在も30周年記念行事開催成功は、大きな願いです。しかし、同時に何よりも人の命と健康を守ることは重要であり最大の注意と努力を払うことが求められます。このような中で記念行事をすることは、コロナウイルス感染拡大防止の立場から適切ではないと判断しました。

開催に向けてここまでご協力して下さった皆さま、また、開催を楽しみにしていた皆さますべての皆さまにお詫び申し上げます。

今般の非常事態の対応についてご理解を賜りますようお願い申し上げます。尚、30周年記念行事の開催については引き続き検討をしたいと思っております。

また、恒例の9月実施の関東アコーディオン演奏交流会も、1ページでお知らせの通り中止となりますが、これからも、ご支援のほどよろしく願いいたします。

関東アコーディオン演奏交流会
30周年記念コンサート実行委員長
塚本 五郎

◇30周年記念コンサートのプログラムには、今までに出場された方々の出身都府県を下のようなイラストで載せました。みなさん、下の2つはそれぞれどこの都府県かわかりますか。（イラスト：橋上寿々子）



「関東アコ 30周年記念コンサート」実行委員会だより

関東アコーディオン演奏交流会30周年記念コンサートは、実行委員長挨拶（2ページ参照）の通り延期となりました。

※2020年3月8日（日）墨田区曳舟文化センターにおいて開催の予定でした。

第6回練習のまとめ

大合奏「スペイン」成功に向けて最後まで練習に参加された皆さんには厚く感謝申し上げます。

2月23日（日）の練習会場は、1月（第5回練習）と同じスタジオフォーでしたので、写真で見てわかるように30人から入ると身動きに不自由なところがあって、実行委員会としても悩みました。今後練習会場を探す際の教訓になったと思っています。

ピアノ、ドラム、指揮、合わせて合計33人（他、佐藤さん付添1人）が参加し、午後1時から5時まで練習しました。

音源の紹介！

Chick・Corea 作曲「Spain」

ホームページに3種類の演奏がアップされています



指揮者からの指摘は、前回までに指摘され、繰り返し練習してきたことと重なるので改めて個々に書きませんが、最後の練習だったこともあって、結構早いテンポでの練習になったように思っています。筆者も指がもつれてしまいました。

“本番では、2月の練習で通した時のテンポが期待されているのか”とだけ思っていたら、自宅での練習の目安になるのかなと思います。写真は練習の様子



左の写真は、第28回（2016年）関東アコ・バンドアンサンブルの部に出場した際のフレンズドリーム(佐藤・反保)のスナップです。佐藤さんの付き添いで来られた方は写真右の反保さんでした。（佐藤さんの高校の先輩だそうです）

「こんなに多人数とは思わなかった。迫力があり驚きましたし、とても難しい曲なのにリズムも良くてすごいですね」と感想を述べていました。練習中も佐藤さんの楽譜を熱心

に見ていました。(ご当地仙台の牛タン味の“うまか棒”を沢山差し入れしてくださいました) ご馳走様!!

また、入手困難だったマスクを沢山提供くださった前原さん、助かりました。アルコール消毒液も用意しました。

「延期」は、練習終了後、同じ場所で開催した実行委員会に、柴崎先生にも参加していただいて話し合いのうえ決定しました。



さて、眼の前の発表の場が消えてしまい、ぽっかり穴が開いてしまいましたが、延期の決定に対して幾人かの方からメッセージを頂きました。想いを同じくする方たちも多いと思うので、一例を記させていただきます。

メッセージ紹介

「延期」という皆さまの決断につきやむを得ない状況と考えます。しかし、「中止」ではなく延期ということはどう考えるのか、なかなか難しい判断です。いつ、どこで、どのようにこのイベントを開催できるのか、それぞれの事情を抱え、考え

もあるかと思いますので、他の出演予定の団体、個人の方がともに相互理解も大切と考えます。いずれにしろ、みんな元気であること、アコーディオンがその力になることを願っています。(Y・M)

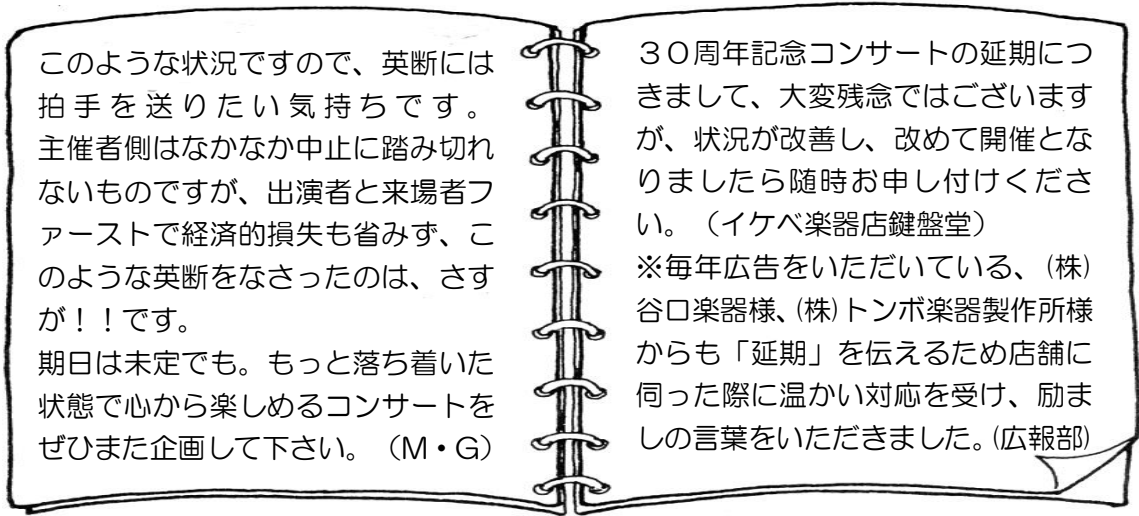
さぞかし苦渋の選択だったと思います。もろもろの事後処理も運営上大変なことだと思います。

「スペイン」だけのことで言いますと、わたしの感想は「延期」はラッキーな気がします。というのは、「え!もう本番?」という実態だからです。私が周りの人を見るところ、きちんと弾けている人は少ないですし、「やっと、半分参加できるようになった」と感想を言う人もいます。私自身は、この曲は良い曲だ

し、やりがいのある曲だし、練習は楽しいし、もっとこの曲に浸っていたい気分だし、何回も本番を迎えたい気持ちでした。

本番が延期になれば、それだけじっくり細部の詰めの練習・通しの練習を繰り返してできるし、今後新たに若い人の参加の可能性も出てくるので、是非、中止ではなく延期して実施して欲しいと思いました。いろいろ運営上は大変と思いますが、ご検討ください。

(H・S)



このような状況ですので、英断には拍手を送りたい気持ちです。主催者側はなかなか中止に踏み切れないものですが、出演者と来場者ファーストで経済的損失も省みず、このような英断をなさったのは、さすが！！です。
期日は未定でも。もっと落ち着いた状態で心から楽しめるコンサートをぜひまた企画して下さい。(M・G)

30周年記念コンサートの延期につきまして、大変残念ではございますが、状況が改善し、改めて開催となりましたら随時お申し付けください。(イケベ楽器店鍵盤堂)
※毎年広告をいただいている、(株)谷口楽器様、(株)トンボ楽器製作所様からも「延期」を伝えるため店舗に伺った際に温かい対応を受け、励ましの言葉をいただきました。(広報部)

こんなことしています

サークル・教室などから、集まれなくても工夫して元気に自主レッスンしている様子が届いています。

◇音楽センターアコーディオン科金曜教室は5月24日のコンサートを延期しました。ブログを開設して教室生同士交流しています。

◇ともしび合奏講座もお休みしています。私たちも音楽センター金曜教室の真似をしてブログを開設しました。

◇横浜アコの練習日は通常木曜日ですが、コロナウイルス感染対策で練習会場が閉鎖、使用できない状態です。

そこで、LINEを使って、みんなで合奏練習をしようという提案があり、木曜日の午後5時にそれぞれの家で、いま取り組んでいる「サウンド・オブ・ミュージック」を弾くことになりました。早速動画でベースパートを各人に流し、有る人は、曲の冒頭部分、小鳥の鳴き声を流し、雰囲気を出して音出し開始です。

お願い ニュースの紙面で交流しよう！

いつかは収まると未来志向を持とう！
自宅にこもっている今の時期を「人生にめったにないチャンス」と考えて、皆さんのサークルや教室で工夫していること、取り組み始めたことなどお知らせください。近況もOK！

連絡先

広報部 乙津良雄 TEL/FAX 044-733-6547
メールアドレス otsuke@v00.itscom.net

.....